

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :04共に見守り支え合い豊かに暮らせるまち
- 基本的政策 :07健やかで心豊かに生活できるまちをつくります

- 施策 :01健康づくりの普及啓発

事務事業名
地域保健衛生活動推進事業

指標名	健康づくりに取り組んでいる人の割合	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	461
指標の目標値	50.3%	算出方法		○継続	○ハード	担当課名	健康推進課
関係法令 市条例等	健康増進法	関連計画	健康いきいき21 (滋賀県健康増進計画)、健康ひがしおうみ21、地域福祉計画			作成者	今西 嘉代子
事務事業概要	誰もが生涯を通じて健康でいきいきと暮らせるまちづくりに向け、市民の健康づくりを進めるために健康づくりに関わる啓発事業を開催するとともに、定期的な健診を受けてもらうために各種健康診査の日程を案内する健康ガイドブックを配布します。					予算 会計名	一般会計
						大事業コード	100000
						款項目	040101

令和05年度 事務事業実績 / 令和06年度 実施計画

	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	1 健康づくりの推進 ・市民健康づくり推進協議会の開催 6回 ・健康推進員の養成講座の開催 6回 ・健康ガイドブックの作成45,000冊 ・健康医療フェアの開催 ・自殺予防対策 ゲートキーパー養成講座の開催 6回 自殺予防啓発 4回 ・ひがしおうみ健康食育推進プラン策定冊子300部、概要版20,000部 2 各種関係団体との事業協力及び支援 ・東近江医師会・湖東歯科医師会による保健事業の実施 市民公開講座、各種健康づくり啓発事業の開催 ・市町保健師協議会 3 献血事業 ・全血献血を中心に必要な血液の確保458人 公衆衛生確保対策事業 ・市内1浴場に対してつくり湯分等の助成 食と健康教室の実施25園 (園児760人保護者151人) 6 アピアランスサポート助成事業の実施 36人 (37件) 7 骨髄等移植ドナー助成事業の実施3件	1 健康づくりの推進 ・市民健康づくり推進協議会の開催 ・健康推進員の養成講座の開催 ・健康ガイドブックの作成 ・健康医療フェアの開催 ・自殺予防対策 自殺対策計画の策定 ゲートキーパー養成講座の開催 自殺予防啓発 ・ひがしおうみ健康食育推進プラン進捗管理 2 各種関係団体との事業協力及び支援 ・東近江医師会、湖東歯科医師会による保健事業の実施 市民公開講座、各種健康づくり啓発事業の開催 ・市町保健師協議会 3 献血事業 ・全血献血を中心に必要な血液の確保 公衆衛生確保対策事業 ・市内1浴場に対してつくり湯分等の助成 食と健康教室の実施 6 アピアランスサポート助成事業の実施 7 骨髄等移植ドナー助成事業の実施	1 健康づくりの推進 ・市民健康づくり推進協議会の開催 ・健康推進員の養成講座の開催 ・健康ガイドブックの作成 ・健康医療フェアの開催 ・自殺予防対策 ゲートキーパー養成講座の開催 自殺予防啓発 ・ひがしおうみ健康食育推進プラン進捗管理 2 各種関係団体との事業協力及び支援 ・東近江医師会・湖東歯科医師会による保健事業の実施 市民公開講座、各種健康づくり啓発事業の開催 ・市町保健師協議会 3 献血事業 ・全血献血を中心に必要な血液の確保 公衆衛生確保対策事業 ・市内1浴場に対してつくり湯分等の助成 食と健康教室の実施 6 アピアランスサポート助成事業の実施 7 骨髄等移植ドナー助成事業の実施	1 健康づくりの推進 ・市民健康づくり推進協議会の開催 ・健康推進員の養成講座の開催 ・健康ガイドブックの作成 ・健康医療フェアの開催 ・自殺予防対策 ゲートキーパー養成講座の開催 自殺予防啓発 ・ひがしおうみ健康食育推進プラン進捗管理 2 各種関係団体との事業協力及び支援 ・東近江医師会・湖東歯科医師会による保健事業の実施 市民公開講座、各種健康づくり啓発事業の開催 ・市町保健師協議会 3 献血事業 ・全血献血を中心に必要な血液の確保 公衆衛生確保対策事業 ・市内1浴場に対してつくり湯分等の助成 食と健康教室の実施 6 アピアランスサポート助成事業の実施 7 骨髄等移植ドナー助成事業の実施
指標の年度目標値	48.3%	49.3%	50.3%	51.3%
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額 6,996千円 国庫支出金 0千円 県支出金 884千円 市債 0千円 その他 184千円 一般財源 5,928千円	予算額 7,298千円 国庫支出金 0千円 県支出金 1,228千円 市債 0千円 その他 147千円 一般財源 5,923千円		
職員数/人件費	正 5.18人 会計任 0.2人 32,264千円	正 4.55人 会計任 0.4人 28,260千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 / 令和06年度の改善の取り組み / 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績 Do 2	46.9%	Action 4	
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> ・「ひがしおうみ健康食育推進プラン」を策定した健康推進員事業として民間商業施設と共同で健康に関する啓発を行った。 ・自殺対策計画を基に、市職員及び地域を対象にゲートキーパー養成講座を実施した。また、自殺予防啓発として市内高校及び大学に対し啓発活動を実施した。 ・健康医療フェアを2会場に分けて開催した。	<改善内容> ・今年度は自殺予防対策のゲートキーパー養成講座については教職員向けに実施する。	事業の方向性 現状維持 ○ 財源 見直しして継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直し 人員 休止・廃止 完了 拡大 現状 削減
			資源(財源・人)の配分 事業の方向性と資源の配分の内容

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- **基本目標** :04共に見守り支え合い豊かに暮らせるまち
- **基本的政策** :07健やかで心豊かに生活できるまちをつくります
- **施策** :02幼児期からの生活習慣病予防の推進

指標名	高血圧の改善 (中等症高血圧160/100mmHg以上の者の割合)	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	209						
指標の目標値	男性6.0% 女性4.0%	算出方法		継続	○ ハード	担当課名	健康推進課						
関係法令市条例等	がん対策基本法、健康増進法、感染症予防法、食育基本法、循環器基本法、高齢者の医療の確保に関する法律		関連計画	ひがしおうみ健康食育推進プラン、東近江市地域福祉計画、東近江市国民健康保険保健事業等実施計画									
事務事業概要	急速な高齢化が進む中で生活習慣病の予防に対する市民の意識を高めるため、一般健康診査を始めとする健診事業に関する情報を周知して、各種健診の受診率の向上に努めます。												
事務事業名	成人保健事業												
作成者	今西 嘉代子												
予算	<table border="1"> <tr> <td>会計名</td> <td>一般会計</td> </tr> <tr> <td>大事業コード</td> <td>030000</td> </tr> <tr> <td>款項目</td> <td>040102</td> </tr> </table>							会計名	一般会計	大事業コード	030000	款項目	040102
会計名	一般会計												
大事業コード	030000												
款項目	040102												

令和05年度 事務事業実績 / 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度																						
		1 健康診査事業 (1)正しい知識の普及啓発 結果説明会 982人 (2)ハイリスク者への保健指導、医療機関受診継続の支援 172人 (3)糖尿病性腎症重症化予防対象者の未治療者及び治療中断者並びに初めて糖代謝異常となった人への働きかけ 231人 2 がん対策事業 (1)正しい知識の普及啓発 (2)受診率向上策として個別受診勧奨 がん検診受診率 14.8% 胃：5.2%、大腸：12.7% 乳：22.5%、子宮頸：23.8% 肺：9.6% 検診案内 70,146人 (3)がん検診精密検査の受診率100%に向け取組強化 精密検査受診率 胃：91.5% 大腸：65.1%、乳：90.3% 子宮頸：80.0%、肺：90.6%	1 健康診査事業 (1)正しい知識の普及啓発 (2)ハイリスク者への保健指導、医療機関受診継続の支援 (3)糖尿病性腎症重症化予防対象者の未治療者及び治療中断者並びに初めて糖代謝異常となった人への働きかけ 2 がん対策事業 (1)正しい知識の普及啓発 (2)受診率向上策として個別受診勧奨 (3)がん検診精密検査の受診率100%に向け取組強化	1 健康診査事業 (1)正しい知識の普及啓発 (2)ハイリスク者への保健指導、医療機関受診継続の支援 (3)糖尿病性腎症重症化予防対象者の未治療者及び治療中断者並びに初めて糖代謝異常となった人への働きかけ 2 がん対策事業 (1)正しい知識の普及啓発 (2)受診率向上策として個別受診勧奨 (3)がん検診精密検査の受診率100%に向け取組強化	1 健康診査事業 (1)正しい知識の普及啓発 (2)ハイリスク者への保健指導、医療機関受診継続の支援 (3)糖尿病性腎症重症化予防対象者の未治療者及び治療中断者並びに初めて糖代謝異常となった人への働きかけ 2 がん対策事業 (1)正しい知識の普及啓発 (2)受診率向上策として個別受診勧奨 (3)がん検診精密検査の受診率100%に向け取組強化																					
指標の年度目標値	男性6.0% 女性4.0%	男性6.0% 女性4.0%	男性6.0% 女性4.0%	男性6.0% 女性4.0%																						
事業の優先度	B	B																								
事業の財源	<table border="1"> <tr> <td rowspan="5">決算額 96,007千円</td> <td>国庫支出金</td> <td>2,008千円</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>4,030千円</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>17,033千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>72,936千円</td> </tr> </table>	決算額 96,007千円	国庫支出金	2,008千円	県支出金	4,030千円	市債	0千円	その他	17,033千円	一般財源	72,936千円	<table border="1"> <tr> <td rowspan="5">予算額 126,328千円</td> <td>国庫支出金</td> <td>2,385千円</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>5,845千円</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>38,315千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>79,783千円</td> </tr> </table>	予算額 126,328千円	国庫支出金	2,385千円	県支出金	5,845千円	市債	0千円	その他	38,315千円	一般財源	79,783千円		
決算額 96,007千円	国庫支出金		2,008千円																							
	県支出金		4,030千円																							
	市債		0千円																							
	その他		17,033千円																							
	一般財源	72,936千円																								
予算額 126,328千円	国庫支出金	2,385千円																								
	県支出金	5,845千円																								
	市債	0千円																								
	その他	38,315千円																								
	一般財源	79,783千円																								
職員数/人件費	正 7.54人 会計任 1.9人 42,742千円	正 6.3人 会計任 2.18人 36,134千円																								

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 / 令和06年度の改善の取り組み / 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績 Do 2	男性7.4% 女性6.1%	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分			
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 集団健診・検診受診者枠をコロナ禍前に戻したが、コロナ禍の受診控えの影響に加え、市民への健診・検診周知が不十分なこともあり、コロナ禍前の受診率に戻っていない。 生活習慣病、特に高血圧から心臓や脳血管に異常をきたす市民が多く、高血圧への対策を強化していく。 今後も継続して健診・検診の受診率向上及び生活習慣病などの重症化予防の取組強化により、健康寿命の延伸を図っていく。	<改善内容> 健診・検診の受診案内送付対象者への分かりやすい周知や、受診しやすい体制整備の継続実施により、受診率の向上を図る。更に未受診者への受診勧奨のため、個別の勧奨やSNS等のツールを活用した受診啓発を行う。 糖尿病の重症化予防事業等の生活習慣病重症化予防に向けた保健指導の充実や医療機関との連携を強化し、健康寿命の延伸を図る。 がん検診受診率の向上はもとより、がんの早期発見、早期治療による早世予防のためにターゲット層を絞り込んだ検診受診勧奨を実施する。	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	
	現状維持			財源	令和7年度以降 後期高齢者健康診査の対象者の拡大に伴う財源及び人員の増	
	見直して継続			拡大 ○	現状	
	拡大 ○			削減		
	縮小			人員	拡大 ○	
事業統合			現状			
手段見直			削減			
休止・廃止						
完了						

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- **基本目標** :04共に見守り支え合い豊かに暮らせるまち
- **基本的政策** :07健やかで心豊かに生活できるまちをつくります
- **施策** :02乳幼児期からの生活習慣病予防の推進

事務事業名
保健センター管理事業

指標名	高血圧の改善（中等症高血圧160/100mmHg以上の者の割合）	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	386
指標の目標値	男性6.0% 女性4.0% 目標年（令和07年度）	算出方法		○ 継続	ハード	担当課名	健康推進課
関係法令市条例等	東近江市保健センター条例			関連計画		作成者	今西 嘉代子
事務事業概要	乳幼児期から高齢期に至るまで誰もが元気で安心して暮らせる地域社会実現を目指し、市民の健康づくりを支援するため、健康診査を始め健康相談や保健指導などの各種保健事業を行う拠点として保健センターを管理します。					予算	
						会計名	一般会計
						大事業コード	010000
						款項目	040104

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		1 保健センターの管理	1 保健センターの管理	1 保健センターの管理 (平30.9築)	1 保健センターの管理 (平30.9築)	1 保健センターの管理 (平30.9築)	1 保健センターの管理 (平30.9築)	1 保健センターの管理 (平30.9築)
	2 健康管理システム開発保守業務	2 健康管理システム開発保守業務	2 健康管理システム開発保守業務	2 健康管理システム開発保守業務	2 健康管理システム開発保守業務	2 健康管理システム開発保守業務	2 健康管理システム開発保守業務	2 健康管理システム開発保守業務
	Plan 1							
	Do 2							
指標の年度目標値	男性6.0% 女性4.0%		男性6.0% 女性4.0%		男性6.0% 女性4.0%		男性6.0% 女性4.0%	
事業の優先度	B		B		B		B	
事業の財源	決算額	12,044千円	予算額	13,335千円				
	国庫支出金	2,164千円	国庫支出金	415千円				
	県支出金	63千円	県支出金	26千円				
	市債	0千円	市債	0千円				
	その他	42千円	その他	519千円				
	一般財源	9,775千円	一般財源	12,375千円				
職員数/人件費	正	1.24人 会計任	正	1.54人 会計任				
		0.01人		0人				
		9,471千円		10,206千円				

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	男性7.4% 女性6.1%	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分			
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題> 保健センターの施設管理を行った。	<改善内容> 保健センターの維持管理を行う。	事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容
				現状維持	○	財源		
				見直して継続		拡大		
				拡大		現状	○	
				縮小		削減		
事業統合		人員						
手段見直		拡大						
休止・廃止		現状	○					
完了		削減						

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- **基本目標** :04共に見守り支え合い豊かに暮らせるまち
- **基本的政策** :07健やかで心豊かに生活できるまちをつくります
- **施策** :02乳幼児期からの生活習慣病予防の推進

指標名	高血圧の改善（中等症高血圧160/100mmHg以上の者の割合）	指標	成果指標一覧のとおり	<input type="radio"/> 新規	<input type="radio"/> ソフト	事務事業コード	4801		
指標の目標値	男性6.0% 女性4.0%	算出方法		<input checked="" type="radio"/> 継続	<input type="radio"/> ハード	担当課名	健康推進課		
関係法令市条例等	滋賀県歯及び口腔の健康づくりの推進に関する条例、東近江市歯及び口腔の健康づくりの推進に関する条例	関連計画		東近江市地域福祉計画		作成者	今西 嘉代子		
事務事業概要	市民への啓発を行うとともに生涯にわたる歯科保健対策を行います。					予算	<table border="1"> <tr> <td>会計名</td> <td>一般会計</td> </tr> <tr> <td>大事業コード</td> <td>020000</td> </tr> <tr> <td>款項目</td> <td>040102</td> </tr> </table>	会計名	一般会計
会計名	一般会計								
大事業コード	020000								
款項目	040102								

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度																								
	1 フッ化物洗口事業 ・フッ化物洗口実施（園児、小学生全学年対象）27園（824人）22校（5,970人） ・フッ化物洗口事業検討会開催 1回 ・保護者説明会開催 12園＋動画配信 2 歯周疾患検診、指導、教育、相談等 ・園児対象歯科指導 27園（2,976人） ・親と子のよい歯のコンクール 5組 ・シニアおうち自慢コンテスト 23人 ・歯科健康教育（出前講座） 1回（9人） ・歯科健康相談（成人健診時）17回（399人） ・歯周疾患検診 78人	1 フッ化物洗口事業 ・フッ化物洗口実施（園児、小学生全学年対象） ・フッ化物洗口事業検討会開催 ・保護者説明会開催 2 歯周疾患検診、指導、教育、相談等 ・園児対象歯科指導 ・親と子のよい歯のコンクール ・シニアおうち自慢コンテスト ・歯科健康教育（出前講座） ・歯科健康相談（成人健診時） ・歯周疾患検診	1 フッ化物洗口事業 ・フッ化物洗口実施（園児、小学生全学年対象） ・フッ化物洗口事業検討会開催 ・保護者説明会開催 2 歯周疾患検診、指導、教育、相談等 ・園児対象歯科指導 ・親と子のよい歯のコンクール ・シニアおうち自慢コンテスト ・歯科健康教育（出前講座） ・歯科健康相談（成人健診時） ・歯周疾患検診	1 フッ化物洗口事業 ・フッ化物洗口実施（園児、小学生全学年対象） ・フッ化物洗口事業検討会開催 ・保護者説明会開催 2 歯周疾患検診、指導、教育、相談等 ・園児対象歯科指導 ・親と子のよい歯のコンクール ・歯科健康教育（出前講座） ・歯科健康相談（成人健診時） ・歯周疾患検診																								
指標の年度目標値	男性6.0% 女性4.0%	男性6.0% 女性4.0%	男性6.0% 女性4.0%	男性6.0% 女性4.0%																								
事業の優先度	B																											
事業の財源	<table border="1"> <tr> <td>決算額</td> <td>5,095千円</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>1,652千円</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,443千円</td> </tr> </table>	決算額	5,095千円	国庫支出金	1,652千円	県支出金	0千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	3,443千円	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>5,154千円</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>1,538千円</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,616千円</td> </tr> </table>	予算額	5,154千円	国庫支出金	1,538千円	県支出金	0千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	3,616千円		
決算額	5,095千円																											
国庫支出金	1,652千円																											
県支出金	0千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	3,443千円																											
予算額	5,154千円																											
国庫支出金	1,538千円																											
県支出金	0千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	3,616千円																											
職員数/人件費	正 1.19人 会計任 0.93人 10,346千円	正 1.68人 会計任 0.75人 11,145千円																										

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	男性7.4% 女性6.1%	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																				
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題> ・歯周疾患検診の勧奨通知を全対象年齢に送付し啓発した。 ・親と子のよい歯のコンクールとシニアおうち自慢コンテストを同時開催し啓発活動を行った。	<改善内容> ・歯周疾患検診の勧奨通知を対象年齢を絞って送付し歯周疾患検診の受診を促す。 ・フッ化物洗口の保護者説明会等を再度強化し、むし歯予防の基本は歯垢の除去である等の啓発を実施する。	事業の方向性 現状維持 <input type="radio"/> 見直して継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 手段見直 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/>	資源(財源・人)の配分																				
					事業の方向性と資源の配分の内容																				
					<table border="1"> <tr> <td>財源</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>現状</td> <td><input type="radio"/></td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td></td> </tr> <tr> <td>人員</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>現状</td> <td><input type="radio"/></td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td></td> </tr> </table>			財源	拡大			現状	<input type="radio"/>		削減		人員	拡大			現状	<input type="radio"/>		削減	
					財源	拡大																			
	現状	<input type="radio"/>																							
	削減																								
人員	拡大																								
	現状	<input type="radio"/>																							
	削減																								

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :04共に見守り支え合い豊かに暮らせるまち
- 基本的政策 :07健やかで心豊かに生活できるまちをつくります

- 施策 :03介護予防の推進

事務事業名
介護予防普及啓発事業

指標名	80歳の高齢者が週1回以上外出している割合	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	7997
指標の目標値	17.4%	算出方法		○継続	ハード	担当課名	健康推進課
関係法令 市条例等	介護保険法、東近江市介護保険条例		関連計画	東近江市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、ひがしおのみ健康食育推進プラン、東近江市地域福祉計画			
事務事業概要	介護予防教室や出前講座を開催し、介護予防サポーターの養成を行います。						
作成者	今西 嘉代子		会計名	介護保険特別会			
予算	大事業コード		020000				
款項目	050201						

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度			
	1 介護予防普及啓発 ・出前講座 36回 727人 ・出前講座以外の介護予防普及啓発 45回 1,027人 Plan 1 (実績) Do 2	15.4%		16.4%		17.4%		17.4%		
事業の優先度	B		B							
事業の財源	決算額	2,118千円	国庫支出金	499千円	国庫支出金	744千円	県支出金	265千円		
			市債	0千円	市債	0千円	市債	0千円		
			その他	572千円	その他	804千円	その他	572千円		
			一般財源	782千円	一般財源	1,056千円	一般財源	782千円		
職員数/人件費	正	1.89人	会計任	0.3人	11,286千円	正	4.29人	会計任	0.45人	22,368千円

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	57.3%	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> フレイル予防には、高齢者の社会的な参加が極めて重要なことも含め、様々な手段を用いて啓発した。 他課や商業施設、社会福祉協議会等とも協働し、介護予防啓発の機会を増やし、介護予防に関する知識の向上及び普及に取り組んだ。		<改善内容> 高齢者が自分自身の健康状態を振り返り、自らフレイル予防、介護予防に取り組める機会が増えるようにする。 引き続き、他課や商業施設、社会福祉協議会と連携しながら、各専門職が効果的に地域に介入できるようにしていく。		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容
	現状維持	○	財源	拡大			
	見直して継続		現状	○			
	拡大		削減				
	縮小		人員	拡大			
	事業統合 手段見直		現状	○			
休止・廃止		削減					
完了							

- 基本目標 :04共に見守り支え合い豊かに暮らせるまち
- 基本的政策 :07健やかで心豊かに生活できるまちをつくります

- 施策 :04感染症予防対策の推進

事務事業名
感染症予防対策事業

指標名	麻疹風しんの予防接種率（第1期、第2期）	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	149
指標の目標値	95.0%	算出方法		○継続	ハード	担当課名	健康推進課
関係法令 市条例等	予防接種法	関連計画	東近江市地域福祉計画			作成者	今西 嘉代子
事務事業概要	予防接種により国民全体の免疫水準を維持するために、一定の接種率を確保することが重要であるため、予防接種の接種機会を周知するとともに、定期的な各種予防接種を実施します。					予算 会計名	一般会計
						大事業コード	010000
						款項目	040103

令和05年度 事務事業実績 / 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	1 防疫用消耗品等購入(更新) 2 予防接種事業 ・BCG738人・不活化ポリオ0人 ・4種混合(ジフテリア・百日咳・不活化ポリオ・破傷風混合) 3,181人 ・3種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風混合) 0人 ・2種混合(ジフテリア・破傷風混合) 901人 ・MR(麻疹・風しん混合) 1,567人 ・日本脳炎 3,655人 ・子宮頸がん 1,470人 定期接種(小6から高1相当の女子)キャッチアップ接種(積極的勧奨控えにより接種機会を逃した女子) ・ヒブ 2,945人 ・小児用肺炎球菌 2,957人 ・高齢者インフルエンザ 18,025人 ・成人用肺炎球菌 714人・水痘 1,465人 ・B型肝炎 2,110人・ロタ 1,795人 3 成人用風しん予防接種費用助成事業 34人 風しん対策業務 抗体検査415人、 予防接種86人 5 予防接種費用助成事業 子宮頸がん予防接種費用助成任意接種償還払い1人(3回) 造血幹細胞移植等による予防接種再接種助成0人	1 防疫用消耗品等購入(更新) 2 予防接種事業 ・BCG・不活化ポリオ ・5種混合(ジフテリア・百日咳・不活化ポリオ・破傷風・ヒブ混合) ・4種混合(ジフテリア・百日咳・不活化ポリオ・破傷風混合) ・3種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風混合) ・2種混合(ジフテリア・破傷風混合) ・MR(麻疹・風しん混合) ・日本脳炎 ・子宮頸がん 定期接種(小6から高1相当の女子)キャッチアップ接種(積極的勧奨控えにより接種機会を逃した女子) ・ヒブ・小児用肺炎球菌 ・高齢者インフルエンザ ・成人用肺炎球菌 ・水痘・B型肝炎・ロタ ・新型コロナウイルス 3 成人用風しん予防接種費用助成事業 4 風しん対策業務 5 予防接種費用助成事業 子宮頸がん予防接種費用助成任意接種償還払い 造血幹細胞移植等による予防接種再接種助成 帯状疱疹予防接種費用助成	1 防疫用消耗品等購入(更新) 2 予防接種事業 ・BCG・不活化ポリオ ・5種混合(ジフテリア・百日咳・不活化ポリオ・破傷風・ヒブ混合) ・4種混合(ジフテリア・百日咳・不活化ポリオ・破傷風混合) ・3種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風混合) ・2種混合(ジフテリア・破傷風混合) ・MR(麻疹・風しん混合) ・日本脳炎 ・子宮頸がん ・ヒブ ・小児用肺炎球菌 ・高齢者インフルエンザ ・成人用肺炎球菌 ・水痘 ・B型肝炎 ・ロタ ・新型コロナウイルス 3 成人用風しん予防接種費用助成事業 5 予防接種費用助成事業 造血幹細胞移植等による予防接種再接種助成 帯状疱疹予防接種費用助成	1 防疫用消耗品等購入(更新) 2 予防接種事業 ・BCG・不活化ポリオ ・5種混合(ジフテリア・百日咳・不活化ポリオ・破傷風・ヒブ混合) ・4種混合(ジフテリア・百日咳・不活化ポリオ・破傷風混合) ・3種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風混合) ・2種混合(ジフテリア・破傷風混合) ・MR(麻疹・風しん混合) ・日本脳炎 ・子宮頸がん ・ヒブ ・小児用肺炎球菌 ・高齢者インフルエンザ ・成人用肺炎球菌 ・水痘 ・B型肝炎 ・ロタ ・新型コロナウイルス 3 成人用風しん予防接種費用助成事業 5 予防接種費用助成事業 造血幹細胞移植等による予防接種再接種助成 帯状疱疹予防接種費用助成
指標の年度目標値	93.0%	94.0%	95.0%	96.0%
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額	国庫支出金 4,173千円	国庫支出金 2,548千円	
	299,926千円	県支出金 76千円	県支出金 225千円	
		市債 0千円	市債 0千円	
		その他 110千円	その他 0千円	
		一般財源 295,567千円	一般財源 403,591千円	
職員数/人件費	正 2.58人 会計任 1.05人 18,537千円	正 4.04人 会計任 1.05人 22,739千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績 Do 2	93.7%	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分								
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> ・今までは勸奨ハガキのみであったが、3年ぶりに風しんの抗体検査・予防接種にかかるクーポン券を未接種者に送付し啓発と接種勧奨を図った。	<改善内容> ・今年度で風しん5期とHPVワクチンのキャッチアップ接種期間が終了するため、風しん5期接種対象者に対して新たなクーポン券の発送、HPVワクチンキャッチアップ対象者には勸奨ハガキを送付し周知、啓発を行う。	Action 4	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容						
				現状維持	○ 財源	<table border="1"> <tr><td>拡大</td><td></td></tr> <tr><td>現状</td><td>○</td></tr> <tr><td>削減</td><td></td></tr> </table>	拡大		現状	○	削減	
				拡大								
				現状	○							
				削減								
見直して継続	人員	<table border="1"> <tr><td>拡大</td><td></td></tr> <tr><td>現状</td><td>○</td></tr> <tr><td>削減</td><td></td></tr> </table>	拡大		現状	○	削減					
拡大												
現状			○									
削減												
拡大												
縮小												
事業統合												
手段見直												
休止・廃止												
完了												

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :04共に見守り支え合い豊かに暮らせるまち
- 基本的政策 :08質の高い医療が受けられるまちをつくります

- 施策 :01地域医療の充実

事務事業名
湖東リハビリステーション管理運営事業

指標名	病院や救急時の医療体制に満足している人の割合	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	59
指標の目標値	60.0%	算出方法		○継続	ハード	担当課名	地域医療政策課
関係法令 市条例等	東近江市湖東リハビリステーション条例、東近江市湖東リハビリステーション条例施行規則		関連計画				
事務事業概要	理学療法外来者へのサービス提供、機能訓練教室、介護予防事業や出前講座、在宅介護リハビリ相談（福祉用具、住宅改修）を行います。			作成者	角 忠範		
		予算		会計名	一般会計		
			大業コード	030000			
			款項目	040104			

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度			
	常勤医師不在のため事業休止中 Plan 1 (実績) Do 2	-		-		-		-		
指標の年度目標値	54.4%		-		-		-			
事業の優先度	B		-		-		-			
事業の財源	決算額 186千円	国庫支出金	0千円		予算額 0千円	国庫支出金	0千円			
		県支出金	0千円			県支出金	0千円			
		市債	0千円			市債	0千円			
		その他	0千円			その他	0千円			
		一般財源	186千円			一般財源	0千円			
職員数/人件費	正	0.03人	会計任	0人	248千円	正	0人	会計任	0人	0千円

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	53.6%	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 令和2年度以降、リハビリテーションを担当する医師が不在となり、事業を休止している。 地域医療の充実を図ることを目的に医療施設として活用すべく、賃貸借による民間公募を行った。		<改善内容> 民間公募により、施設を有効活用する事業者による経営に移行した。		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容 令和5年度末で閉院		
					現状維持	財源			
					見直して継続			拡大	
					拡大			現状	
					縮小			削減	
事業統合 手段見直	人員								
休止・廃止	○	拡大							
完了		現状							
		削減							

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :04共に見守り支え合い豊かに暮らせるまち
- 基本的政策 :08質の高い医療が受けられるまちをつくります
- 施策 :01地域医療の充実

指標名	適正な事務の執行 (指標設定しない)	指標	-	新規	<input type="radio"/> ソフト	事務事業コード	176
指標の目標値	-	算出方法	-	<input checked="" type="radio"/> 継続	<input type="radio"/> ハード	担当課名	地域医療政策課
関係法令 市条例等	地方公営企業法、地方公営企業法施行令			関連計画		作成者	角 忠範
事務事業概要	病院事業会計への一般会計からの支出金					会計名	一般会計
						大事業コード	030000
事務事業名	病院事業会計支出金					款項目	040101

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度																								
	1 一般会計から病院事業会計への支出金 能登川病院	1 一般会計から病院事業会計への支出金 能登川病院	1 一般会計から病院事業会計への支出金 能登川病院	1 一般会計から病院事業会計への支出金 能登川病院	1 一般会計から病院事業会計への支出金 能登川病院																							
Plan 1 (実績) Do 2																												
指標の年度目標値	-	-	-	-																								
事業の優先度	C	C																										
事業の財源	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td>266,613千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>266,613千円</td></tr> </table>	決算額	266,613千円	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	266,613千円	<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>245,000千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>245,000千円</td></tr> </table>	予算額	245,000千円	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	245,000千円		
決算額	266,613千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	0千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	266,613千円																											
予算額	245,000千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	0千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	245,000千円																											
職員数/人件費	正 0.09人 会計任 0.03人 672千円	正 0.09人 会計任 0.03人 672千円																										

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																							
事務事業の改善内容	Check 3	<改善内容>		<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>財源</td> <td rowspan="5">令和7年度以降 病院新築時の起債の償還期間が終了することによる支出金の減少 蒲生医療センターの病院化に伴い、センター会計を病院事業会計に順次移行する。</td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> <td>拡大 <input type="radio"/></td> </tr> <tr> <td>拡大 <input type="radio"/></td> <td>現状 <input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>縮小 <input type="checkbox"/></td> <td>削減 <input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>事業統合 手段見直</td> <td>人員</td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>拡大 <input type="radio"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>現状 <input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減 <input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	財源	令和7年度以降 病院新築時の起債の償還期間が終了することによる支出金の減少 蒲生医療センターの病院化に伴い、センター会計を病院事業会計に順次移行する。	見直して継続	拡大 <input type="radio"/>	拡大 <input type="radio"/>	現状 <input type="checkbox"/>	縮小 <input type="checkbox"/>	削減 <input type="checkbox"/>	事業統合 手段見直	人員	休止・廃止	拡大 <input type="radio"/>		完了	現状 <input type="checkbox"/>			削減 <input type="checkbox"/>	
事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																									
現状維持	財源	令和7年度以降 病院新築時の起債の償還期間が終了することによる支出金の減少 蒲生医療センターの病院化に伴い、センター会計を病院事業会計に順次移行する。																									
見直して継続	拡大 <input type="radio"/>																										
拡大 <input type="radio"/>	現状 <input type="checkbox"/>																										
縮小 <input type="checkbox"/>	削減 <input type="checkbox"/>																										
事業統合 手段見直	人員																										
休止・廃止	拡大 <input type="radio"/>																										
完了	現状 <input type="checkbox"/>																										
	削減 <input type="checkbox"/>																										

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- **基本目標** :04共に見守り支え合い豊かに暮らせるまち
- **基本的政策** :08質の高い医療が受けられるまちをつくります

- **施策** :01地域医療の充実

事務事業名
救急医療体制整備事業

指標名	病院や救急時の医療体制に満足している人の割合	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	358
指標の目標値	60.0%	算出方法		○ 継続	ハード	担当課名	地域医療政策課
関係法令市条例等	医療法、国民健康保険法、東近江市国民健康保険診療所条例		関連計画	東近江病院等整備計画		作成者	角 忠範
事務事業概要	地域における救急医療体制を充実させるため、医師会等と協力し、休日・夜間の救急医療体制の確保に努めます。			予算	会計名	一般会計	
				大事業コード	110000		
				款項目	040101		

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	1 救急医療業務 ・平日夜間救急医療輪番（東近江医師会） ・休日急患診療所（東近江行政組合） ・二次救急医療体制 2 県救急医療情報システムへの負担	1 救急医療業務 ・平日夜間救急医療輪番（東近江医師会） ・休日急患診療所（東近江行政組合） ・二次救急医療体制 2 県救急医療情報システムへの負担	1 救急医療業務 ・平日夜間救急医療輪番（東近江医師会） ・休日急患診療所（東近江行政組合） ・二次救急医療体制 2 県救急医療情報システムへの負担	1 救急医療業務 ・平日夜間救急医療輪番（東近江医師会） ・休日急患診療所（東近江行政組合） ・二次救急医療体制 2 県救急医療情報システムへの負担
指標の年度目標値	54.4%	57.2%	60.0%	60.0%
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額	予算額		
	35,852千円	40,290千円		
	国庫支出金	0千円		
	県支出金	0千円		
	市債	0千円		
その他	0千円			
一般財源	35,852千円	40,290千円		
職員数/人件費	正 0.09人 会計任 0人 595千円	正 0.09人 会計任 0.27人 1,286千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	53.6%	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題> 東近江行政組合が担う二次救急医療体制及び一次救急医療体制となる休日急患診療所の運営に係る負担金を支出するとともに、東近江医師会に対し、平日夜間救急医療輪番制の業務を委託した。今後も継続して、救急医療体制を維持する必要がある。	<改善内容> 市民が安心して暮らせるよう救急医療体制を維持する。	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容
				現状維持	○ 財源	
				見直して継続	拡大	
				拡大	現状	○
				縮小	削減	
事業統合	人員					
手段見直	拡大					
休止・廃止	現状	○				
完了	削減					

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :04共に見守り支え合い豊かに暮らせるまち
- 基本的政策 :08質の高い医療が受けられるまちをつくります
- 施策 :01地域医療の充実

指標名	適正な事務の執行（指標設定しない）	指標	-	新規	○ ソフト	事務事業コード	359
指標の目標値	-	算出方法	-	継続	○ ハード	担当課名	地域医療政策課
関係法令 市条例等	国民健康保険法、東近江市国民健康保険条例			関連計画		作成者	角 忠範
事務事業概要	国民健康保険（施設勘定）特別会計への一般会計からの繰出金					会計名	一般会計
						大事業コード	020000
						款項目	040101

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
	1 一般会計から国民健康保険（施設勘定）特別会計への繰出金	-		1 一般会計から国民健康保険（施設勘定）特別会計への繰出金		1 一般会計から国民健康保険（施設勘定）特別会計への繰出金		1 一般会計から国民健康保険（施設勘定）特別会計への繰出金
Plan 1 (実績)	-		-		-		-	
事業の財源	決算額	142,528千円	予算額	144,345千円				
	国庫支出金	0千円	国庫支出金	0千円				
	県支出金	0千円	県支出金	0千円				
	市債	0千円	市債	0千円				
	その他	0千円	その他	1,800千円				
	一般財源	142,528千円	一般財源	142,545千円				
職員数/人件費	正	0.09人	正	0.09人				
	会計任	0人	会計任	0人				
		595千円		640千円				

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	-	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題>	<改善内容>		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容
		-			現状維持	財源	令和7年度以降 蒲生医療センターの病院化に伴い、センター会計を病院事業会計に順次移行する。
					見直して継続	拡大	
					拡大	現状	
					縮小	削減	
	事業統合	人員					
	手段見直	拡大					
	休止・廃止	現状					
	完了	削減					

- 基本目標 :04共に見守り支え合い豊かに暮らせるまち
- 基本的政策 :08質の高い医療が受けられるまちをつくります

- 施策 :01地域医療の充実

事務事業名 地域医療確保対策事業	指標名	病院や救急時の医療体制に満足している人の割合	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	4810
	指標の目標値	60.0%	算出方法		○継続	ハード	担当課名	地域医療政策課
	関係法令 市条例等	医療法、国民健康保険法		関連計画	東近江病院等整備計画		作成者	角 忠範
	事務事業概要	市民が安定的に良質な医療が受けられるよう地域における医師確保を進めるとともに、医療提供体制の整備を図ります。			会計名	一般会計		
			大事業コード		120000			
					款項目	040101		

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		1 医師確保対策 ・大学医局、滋賀県等への医師派遣依頼	1 医師確保対策 ・大学医局、滋賀県等への医師派遣依頼	1 医師確保対策 ・大学医局、滋賀県等への医師派遣依頼	1 医師確保対策 ・大学医局、滋賀県等への医師派遣依頼	1 医師確保対策 ・大学医局、滋賀県等への医師派遣依頼	1 医師確保対策 ・大学医局、滋賀県等への医師派遣依頼	1 医師確保対策 ・大学医局、滋賀県等への医師派遣依頼
	2 滋賀医科大学地域医療教育研究拠点の維持	2 滋賀医科大学地域医療教育研究拠点の維持	2 滋賀医科大学地域医療教育研究拠点の維持	2 滋賀医科大学地域医療教育研究拠点の維持	2 滋賀医科大学地域医療教育研究拠点の維持	2 滋賀医科大学地域医療教育研究拠点の維持	2 滋賀医科大学地域医療教育研究拠点の維持	
	3 政策的医療の実施 ・能登川病院における小児・救急医療の充実 ・蒲生医療センター等における総合家庭医・訪問診療等の充実 ・永源寺東部出張診療所におけるへき地医療 ・滋賀学園高等学校看護科・看護専攻科への支援	3 政策的医療の実施 ・能登川病院における小児・救急医療の充実 ・蒲生医療センター等における総合家庭医・訪問診療等の充実 ・永源寺東部出張診療所におけるへき地医療	3 政策的医療の実施 ・能登川病院における小児・救急医療の充実 ・蒲生医療センター等における総合家庭医・訪問診療等の充実 ・永源寺東部出張診療所におけるへき地医療	3 政策的医療の実施 ・能登川病院における小児・救急医療の充実 ・蒲生医療センター等における総合家庭医・訪問診療等の充実 ・永源寺東部出張診療所におけるへき地医療	3 政策的医療の実施 ・能登川病院における小児・救急医療の充実 ・蒲生医療センター等における総合家庭医・訪問診療等の充実 ・永源寺東部出張診療所におけるへき地医療	3 政策的医療の実施 ・能登川病院における小児・救急医療の充実 ・蒲生医療センター等における総合家庭医・訪問診療等の充実 ・永源寺東部出張診療所におけるへき地医療	3 政策的医療の実施 ・能登川病院における小児・救急医療の充実 ・蒲生医療センター等における総合家庭医・訪問診療等の充実 ・永源寺東部出張診療所におけるへき地医療	
	4 東近江総合医療センター運営委員会への参加	4 東近江総合医療センター運営委員会への参加	4 東近江総合医療センター運営委員会への参加	4 東近江総合医療センター運営委員会への参加	4 東近江総合医療センター運営委員会への参加	4 東近江総合医療センター運営委員会への参加	4 東近江総合医療センター運営委員会への参加	
指標の年度目標値	54.4%		57.2%		60.0%		60.0%	
事業の優先度	B		B					
事業の財源	決算額 462,500千円	国庫支出金	33,457千円	予算額 259,732千円	国庫支出金	0千円		
		県支出金	0千円		県支出金	0千円		
		市債	0千円		市債	0千円		
		その他	90,227千円		その他	55,671千円		
		一般財源	338,816千円		一般財源	204,061千円		
職員数/人件費	正 1.2人 会計任 0.87人	10,558千円	正 1.42人 会計任 0.3人	10,063千円				

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績 Do 2	53.6%	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分			
事務事業の改善内容 Check 3	<p><成果・課題></p> <p>医師確保対策として滋賀医科大学地域医療教育研究拠点に係る寄附を継続した。また、能登川病院における小児・救急医療の充実及び蒲生医療センターでの総合家庭医・訪問診療等の充実のため、指定管理者に対し、政策的医療交付金を交付した。</p> <p>また、医療従事者の確保を目的として、令和6年4月に開設される滋賀学園高等学校看護科・看護専攻科の設置に対する支援を行った。</p> <p>地域医療の確保のため、今後も政策的医療等の継続的な実施が必要である。</p>	<p><改善内容></p> <p>救急医療をはじめ、小児医療、総合家庭医や訪問診療、へき地医療等を充実することで、市民が安定的に良質な医療が受けられるよう、今後も継続して医師確保や政策的医療を実施する。</p> <p>また、新たに東近江市メディカルサポートセンターの指定管理者に対し、救急医療や周産期医療等に係る政策的医療交付金を交付する。</p>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	
			現状維持	○ 財源		
			見直して継続		拡大	
			拡大		現状	○
			縮小		削減	
			事業統合 手段見直		人員	
休止・廃止		拡大				
完了		現状	○			
		削減				

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :04共に見守り支え合い豊かに暮らせるまち
- 基本的政策 :08質の高い医療が受けられるまちをつくります

- 施策 :01地域医療の充実

事務事業名
(病院) 病院管理運営事業

指標名	病院や救急時の医療体制に満足している人の割合	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	8003	
指標の目標値	60.0%	算出方法		○継続	ハード	担当課名	地域医療政策課	
関係法令 市条例等	医療法、東近江市病院事業の設置等に関する条例			関連計画	東近江病院等整備計画、東近江市病院事業新改革プラン	作成者	角 忠範	
事務事業概要	地域の基幹病院として市民が安心して頼れる医療を提供するため、市立能登川病院の運営を行います。					予算	会計名	病院事業会計
						大事業コード	xx0000	
						款項目	xxxxxx	

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度			
	1 診療科目 ・能登川病院 内科、外科等19科予定 2 指定管理 ・平成27年4月から医療法人社団昂会へ経営を移行 ・小児医療、救急医療を政策的医療と位置づけ政策的医療交付金を交付 ・病院事業会計では、地方債の償還などを計上	54.4%		57.2%		60.0%		60.0%		
(実績) Plan 1 Do 2	B		B							
事業の財源	決算額	377,969千円	国庫支出金	0千円	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円		
			市債	0千円	市債	0千円	市債	0千円		
			その他	266,613千円	その他	245,000千円	その他	266,613千円		
			一般財源	111,356千円	一般財源	104,182千円	一般財源	111,356千円		
職員数/人件費	正	0.7人	会計任	0.2人	4,856千円	正	1.04人	会計任	0.2人	6,363千円

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	53.6%	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 平成27年4月から医療法人社団昂会へ指定管理による経営移行を行い、政策的医療である小児医療や救急医療の充実を図った。 引き続き、地域医療充実に向けた取組を行う必要がある。		<改善内容> 医療法人社団昂会による指定管理を継続し、小児医療及び救急医療の更なる充実を図る。		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	
					現状維持	財源	令和7年度以降 蒲生医療センターの病院化に伴い、センター会計を病院事業会計と統合する。	
					見直して継続	拡大		○
					拡大	現状		
				縮小	削減			
				事業統合 手段見直	人員	拡大		
				休止・廃止	現状	○		
				完了	削減			

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :05誰もが輝き快適な生活環境が整うまち
- 基本的政策 :01安心して医療を受けられるまちをつくります
- 施策 :01国民健康保険の健全運営

指標名	適正な事務の執行（指標設定しない）	指標	-	新規	○ ソフト	事務事業コード	7
指標の目標値	-	算出方法	-	○ 継続	ハード	担当課名	保険年金課
関係法令 市条例等	-			関連計画		作成者	安井 政幸
事務事業名	国民健康保険（事業勘定）特別会計繰出金				予算	会計名	一般会計
事務事業概要	国民健康保険（事業勘定）特別会計への一般会計からの繰出金				大事業コード	020000	
						款項目	030101

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度				令和06年度				令和07年度				令和08年度					
	1 一般会計から、国民健康保険(事業勘定)特別会計へ繰出し				1 一般会計から、国民健康保険(事業勘定)特別会計へ繰出し				1 一般会計から、国民健康保険(事業勘定)特別会計へ繰出し				1 一般会計から、国民健康保険(事業勘定)特別会計へ繰出し					
(実績) Plan 1 Do 2	・保険基盤安定繰出金 ・出産育児一時金繰出金 ・職員給与費等繰出金 ・財政安定化支援事業繰出金 ・福祉医療波及分繰出金 ・未就学児均等割保険料繰出金 ・産前産後保険料繰出金				・保険基盤安定繰出金 ・出産育児一時金繰出金 ・職員給与費等繰出金 ・財政安定化支援事業繰出金 ・福祉医療波及分繰出金 ・未就学児均等割保険料繰出金 ・産前産後保険料繰出金				・保険基盤安定繰出金 ・出産育児一時金繰出金 ・職員給与費等繰出金 ・財政安定化支援事業繰出金 ・福祉医療波及分繰出金 ・未就学児均等割保険料繰出金 ・産前産後保険料繰出金				・保険基盤安定繰出金 ・出産育児一時金繰出金 ・職員給与費等繰出金 ・財政安定化支援事業繰出金 ・福祉医療波及分繰出金 ・未就学児均等割保険料繰出金 ・産前産後保険料繰出金					
	指標の年度目標値	-				-				-				-				
事業の優先度	A				A													
事業の財源	決算額 792,306千円	国庫支出金	89,199千円		予算額 863,979千円	国庫支出金	98,983千円		方向性				方向性					
		県支出金	278,954千円			県支出金	303,036千円											
		市債	0千円			市債	0千円											
		その他	0千円			その他	0千円											
		一般財源	424,153千円			一般財源	461,960千円											
職員数/人件費	正	0.65人	会計任	0人	4,147千円	正	0.65人	会計任	0人	3,414千円								

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 各繰入金について精査を行った。	<改善内容> 決算補填等目的の法定外一般会計繰入を行わないように、各項目の精査を行う。	Action 4	事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容
				現状維持	○	財源		
				見直して継続		拡大		
				拡大		現状	○	
				縮小		削減		
事業統合 手段見直		人員						
休止・廃止		拡大						
完了		現状	○					
		削減						

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- **基本目標** :05誰もが輝き快適な生活環境が整うまち
- **基本的政策** :01安心して医療を受けられるまちをつくります
- **施策** :01国民健康保険の健全運営

事務事業名
(国保)国民健康保険受付相談事業

指標名	国民健康保険料収納率	指標	成果指標一覧のとおり	新規	<input type="radio"/> ソフト	事務事業コード	7998
指標の目標値	95.5%以上	算出方法		<input checked="" type="radio"/> 継続	<input type="radio"/> ハード	担当課名	保険年金課
関係法令市条例等	国民健康保険法、東近江市国民健康保険条例		関連計画	東近江市地域福祉計画		作成者	安井 政幸
事務事業概要	国民健康保険資格及び給付に関する受付相談を実施します。			予算	会計名	国民健康保険 (
				大業コード	xx0000		
				款項目	xxxxxx		

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度																								
		1 国民健康保険資格受付 2 国民健康保険給付受付	1 国民健康保険資格受付 2 国民健康保険給付受付	1 国民健康保険資格受付 2 国民健康保険給付受付	1 国民健康保険資格受付 2 国民健康保険給付受付																							
指標の年度目標値	95.5%	95.5%	95.5%	95.5%																								
事業の優先度	B	B																										
事業の財源	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td>37,419千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>146千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>4,089千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>25千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>33,159千円</td></tr> </table>	決算額	37,419千円	国庫支出金	146千円	県支出金	4,089千円	市債	0千円	その他	25千円	一般財源	33,159千円	<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>43,363千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>3,224千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>40,139千円</td></tr> </table>	予算額	43,363千円	国庫支出金	0千円	県支出金	3,224千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	40,139千円		
決算額	37,419千円																											
国庫支出金	146千円																											
県支出金	4,089千円																											
市債	0千円																											
その他	25千円																											
一般財源	33,159千円																											
予算額	43,363千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	3,224千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	40,139千円																											
職員数/人件費	正 3.87人 会計任 0.75人 22,268千円	正 4.13人 会計任 0.65人 23,661千円																										

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	96.55%	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																															
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 窓口で担当正規職員へ順につなぐ窓口対応会計年度任用職員を継続して配置した。 窓口での対応方法が変わる場合などは、支所への報告や相談が重要であるため、年度当初に支所連絡会議を開催した。		<改善内容> 支所連絡会議を開催する。 制度改正等が実施された場合には、適時適正な対応周知に努める。 窓口にタッチパネル式の窓口案内を設置し、窓口対応事務の効率化を図る。		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																												
					<table border="1"> <tr><td>現状維持</td><td><input type="radio"/></td><td>財源</td></tr> <tr><td>見直して継続</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>拡大</td><td></td><td>拡大</td></tr> <tr><td>縮小</td><td></td><td>現状 <input type="radio"/></td></tr> <tr><td>事業統合</td><td></td><td>削減</td></tr> <tr><td>手段見直</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>休止・廃止</td><td></td><td>人員</td></tr> <tr><td>完了</td><td></td><td>拡大</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>現状 <input type="radio"/></td></tr> <tr><td></td><td></td><td>削減</td></tr> </table>	現状維持	<input type="radio"/>	財源	見直して継続			拡大		拡大	縮小		現状 <input type="radio"/>	事業統合		削減	手段見直			休止・廃止		人員	完了		拡大			現状 <input type="radio"/>			削減
現状維持	<input type="radio"/>	財源																																	
見直して継続																																			
拡大		拡大																																	
縮小		現状 <input type="radio"/>																																	
事業統合		削減																																	
手段見直																																			
休止・廃止		人員																																	
完了		拡大																																	
		現状 <input type="radio"/>																																	
		削減																																	

- **基本目標** :05誰もが輝き快適な生活環境が整うまち
- **基本的政策** :01安心して医療を受けられるまちをつくります

- **施策** :01国民健康保険の健全運営

事務事業名
(国保) 保険給付事業

指標名	国民健康保険料収納率	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	7999	
指標の目標値	95.5%以上	算出方法		○ 継続	ハード	担当課名	保険年金課	
関係法令 市条例等	国民健康保険法、東近江市国民健康保険条例			関連計画		作成者	安井 政幸	
事務事業概要	自営業の方や退職して職場の健康保険などをやめた方などが、いつ起こるかわからない病気やケガなどに備えて、加入者のみなさんと国、県と市が負担し合い、必要な医療費や健康の保持と増進のための、さまざまな給付や事業を行います。					予算	会計名	国民健康保険 (
						大事業コード	xx0000	
						款項目	xxxxxx	

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度			
	都道府県一元化 1 医療費給付 ・現物給付については県から連合会へ支払委任による直接支払（市は給付費から県の交付金へ振替） ・現金給付分については、現状通りの償還払（県から交付金が実績に伴い交付される。） ・県へ納付金を支払 2 保険者として各制度へ拠出金を拠出 ・診療報酬支払基金への支払は県全体分を県が拠出 Plan 1 (実績) Do 2	都道府県一元化 1 医療費給付 ・現物給付については県から連合会へ支払委任による直接支払（市は給付費から県の交付金へ振替） ・現金給付分については、現状通りの償還払（県から交付金が実績に伴い交付される。） ・県へ納付金を支払 2 保険者として各制度へ拠出金を拠出 ・診療報酬支払基金への支払は県全体分を県が拠出		都道府県一元化 1 医療費給付 ・現物給付については県から連合会へ支払委任による直接支払（市は給付費から県の交付金へ振替） ・現金給付分については、現状通りの償還払（県から交付金が実績に伴い交付される。） ・県へ納付金を支払 2 保険者として各制度へ拠出金を拠出 ・診療報酬支払基金への支払は県全体分を県が拠出		都道府県一元化 1 医療費給付 ・現物給付については県から連合会へ支払委任による直接支払（市は給付費から県の交付金へ振替） ・現金給付分については、現状通りの償還払（県から交付金が実績に伴い交付される。） ・県へ納付金を支払 2 保険者として各制度へ拠出金を拠出 ・診療報酬支払基金への支払は県全体分を県が拠出				
指標の年度目標値	95.5%		95.5%		95.5%		95.5%			
事業の優先度	C		B							
事業の財源	決算額 10,140,058千円	国庫支出金	280千円		予算額 10,379,118千円	国庫支出金	0千円			
		県支出金	7,493,735千円			県支出金	7,635,229千円			
		市債	0千円			市債	0千円			
		その他	0千円			その他	0千円			
		一般財源	2,646,043千円			一般財源	2,743,889千円			
職員数/人件費	正	1.45人	会計任	0.7人	9,257千円	正	1.49人	会計任	0.7人	9,300千円

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	96.55%	令和06年度の改善の取り組み		Action 4				令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分			
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 高額療養費や療養費等の現金給付について遅滞なく対応した。 制度改正があった場合に迅速な対応が必要である。		<改善内容> 給付ごとの対象者へ迅速に対応する。 制度改正があった場合に制度に則った対応を行う。		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容			
					現状維持	○	財源					
					見直して継続		拡大		現状	○		
					拡大		削減					
					縮小		人員					
				事業統合		拡大		現状	○			
				手段見直		削減						
				休止・廃止								
				完了								

- 基本目標 :05誰もが輝き快適な生活環境が整うまち
- 基本的政策 :01安心して医療を受けられるまちをつくります

○施策 :01国民健康保険の健全運営

事務事業名
(国保)医療費適正化特別対策事業

指標名	国民健康保険料収納率	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	8000	
指標の目標値	95.5%以上	算出方法		○継続	ハード	担当課名	保険年金課	
関係法令 市条例等	国民健康保険法、東近江市国民健康保険条例			関連計画		作成者	安井 政幸	
事務事業概要	限られた財源で運営するため、医療費負担の適正化に努めます。					予算	会計名	国民健康保険(
						大事業コード	xx0000	
						款項目	xxxxxx	

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) (実績) Plan 1 Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度		
		1 レセプト点検 ・レセプト点検専門職員による点検 ・レセプト管理システムによる点検 2 第三者行為等調査 3 医療費通知、ジェネリック医薬品差額通知 4 被保険者への通知 ・資格喪失後受診者への医療費返還通知 ・社会保険加入者と思われる人への資格喪失届出の案内 5 レセプト点検専門職員の資質向上のための研修派遣 6 療養費受領委任による医療費適正化	1 レセプト点検 ・レセプト点検専門職員による点検 ・レセプト管理システムによる点検 2 第三者行為等調査 3 医療費通知、ジェネリック医薬品差額通知 4 被保険者への通知 ・資格喪失後受診者への医療費返還通知 ・社会保険加入者と思われる人への資格喪失届出の案内 5 レセプト点検専門職員の資質向上のための研修派遣 6 療養費受領委任による医療費適正化	1 レセプト点検 ・レセプト点検専門職員による点検 ・レセプト管理システムによる点検 2 第三者行為等調査 3 医療費通知、ジェネリック医薬品差額通知 4 被保険者への通知 ・資格喪失後受診者への医療費返還通知 ・社会保険加入者と思われる人への資格喪失届出の案内 5 レセプト点検専門職員の資質向上のための研修派遣 6 療養費受領委任による医療費適正化	1 レセプト点検 ・レセプト点検専門職員による点検 ・レセプト管理システムによる点検 2 第三者行為等調査 3 医療費通知、ジェネリック医薬品差額通知 4 被保険者への通知 ・資格喪失後受診者への医療費返還通知 ・社会保険加入者と思われる人への資格喪失届出の案内 5 レセプト点検専門職員の資質向上のための研修派遣 6 療養費受領委任による医療費適正化	
指標の年度目標値	95.5%	95.5%	95.5%	95.5%		
事業の優先度	B	B				
事業の財源	決算額 4,695千円	国庫支出金	0千円	予算額 5,275千円	国庫支出金	0千円
		県支出金	2,719千円		県支出金	5,263千円
		市債	0千円		市債	0千円
		その他	0千円		その他	0千円
		一般財源	1,976千円		一般財源	12千円
職員数/人件費	正 1人 会計任 1.48人 9,631千円	正 1.25人 会計任 1.48人 10,781千円				

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績 Do 2	96.55%	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分																
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> ジェネリック医薬品差額通知を年2回実施した。被保険者にわかりやすい内容で発送を行い、医療費適正化に向けた取組を実施した。	<改善内容> ジェネリック医薬品差額通知については、滋賀県国民健康保険団体連合会と連携して被保険者がわかりやすい内容で啓発できるように取り組む。	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容														
			現状維持	○ 財源	<table border="1"> <tr><td>拡大</td><td></td></tr> <tr><td>現状</td><td>○</td></tr> <tr><td>削減</td><td></td></tr> <tr><td>人員</td><td></td></tr> <tr><td>拡大</td><td></td></tr> <tr><td>現状</td><td>○</td></tr> <tr><td>削減</td><td></td></tr> </table>	拡大		現状	○	削減		人員		拡大		現状	○	削減	
			拡大																
			現状	○															
			削減																
人員																			
拡大																			
現状	○																		
削減																			
見直して継続																			
拡大																			
縮小																			
事業統合																			
手段見直																			
休止・廃止																			
完了																			

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :05誰もが輝き快適な生活環境が整うまち
- 基本的政策 :01安心して医療を受けられるまちをつくります

- 施策 :01国民健康保険の健全運営

事務事業名
(国保)保健事業

指標名	国民健康保険料収納率	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	8001
指標の目標値	95.5%以上	算出方法	目標年(令和07年度)	○継続	ハード	担当課名	保険年金課
関係法令 市条例等	国民健康保険法、国民健康保険条例、東近江市人間ドック・脳ドック健診助成要綱、高齢者の医療の確保に関する法律			関連計画	特定健康診査実施計画、東近江市地域福祉計画、東近江市データヘルス計画	作成者	安井 政幸
事務事業概要	国民健康保険被保険者の40歳から75歳未満を対象に、生活習慣病の予防と早期発見を目的とした特定健診・特定保健指導を実施します。また、各種教室の開催や啓発事業及び人間ドックをはじめとした健診費用の助成を行います。					予算 大事業コード	国民健康保険() xx0000
						款項目	xxxxxx

令和05年度 事務事業実績 / 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度		
		1 特定健診・特定保健指導 ・40歳から74歳の方を対象に生活習慣病予防を主目的とした健康診査と保健指導 2 被保険者に対する保健事業 ・運動教室 3 国保ヘルスアップ事業 ・保健事業等実施計画による保健事業の実施 ・未受診者対策 4 国保ヘルスアップ支援事業 ・特定健診追加検査項目と有効な検査の実施 ・健診結果の電子化 ・追加検査項目の実施 5 広域的な保健事業 ・研修事業・普及啓発事業 ・市町国保・直診連携事業 6 エイズ啓発 7 人間ドック・脳ドック健診助成と巡回型人間ドックの実施 8 がん検診、特定健診の同時実施等被用者保険連携事業 ・集団健診の協力、広報・啓発 ・健康推進アプリ「BIWA-TEKU」の推進 9 次期国保保健事業等実施計画の策定	1 特定健診・特定保健指導 ・40歳から74歳の方を対象に生活習慣病予防を主目的とした健康診査と保健指導 2 被保険者に対する保健事業 ・運動教室 3 国保ヘルスアップ事業 ・保健事業等実施計画による保健事業の実施 ・未受診者対策 4 国保ヘルスアップ支援事業 ・特定健診追加検査項目と有効な検査の実施 ・健診結果の電子化 ・追加検査項目の実施 5 広域的な保健事業 ・研修事業・普及啓発事業 ・市町国保・直診連携事業 6 エイズ啓発 7 人間ドック・脳ドック健診助成と巡回型人間ドックの実施 8 被用者保険連携事業 ・集団健診の協力、広報・啓発 ・健康推進アプリ「BIWA-TEKU」の推進	1 特定健診・特定保健指導 ・40歳から74歳の方を対象に生活習慣病予防を主目的とした健康診査と保健指導 2 被保険者に対する保健事業 ・運動教室 3 国保ヘルスアップ事業 ・保健事業等実施計画による保健事業の実施 ・未受診者対策 4 国保ヘルスアップ支援事業 ・特定健診追加検査項目と有効な検査の実施 ・健診結果の電子化 ・追加検査項目の実施 5 広域的な保健事業 ・研修事業・普及啓発事業 ・市町国保・直診連携事業 6 エイズ啓発 7 人間ドック・脳ドック健診助成と巡回型人間ドックの実施 8 被用者保険連携事業 ・集団健診の協力、広報・啓発 ・健康推進アプリ「BIWA-TEKU」の推進	1 特定健診・特定保健指導 ・40歳から74歳の方を対象に生活習慣病予防を主目的とした健康診査と保健指導 2 被保険者に対する保健事業 ・運動教室 3 国保ヘルスアップ事業 ・保健事業等実施計画による保健事業の実施 ・未受診者対策 4 国保ヘルスアップ支援事業 ・特定健診追加検査項目と有効な検査の実施 ・健診結果の電子化 ・追加検査項目の実施 5 広域的な保健事業 ・研修事業・普及啓発事業 ・市町国保・直診連携事業 6 エイズ啓発 7 人間ドック・脳ドック健診助成と巡回型人間ドックの実施 9 被用者保険連携事業 ・集団健診の協力、広報・啓発 ・健康推進アプリ「BIWA-TEKU」の推進	
指標の年度目標値	95.5%	95.5%	95.5%	95.5%		
事業の優先度	A	A				
事業の財源	決算額 85,451千円	国庫支出金	0千円	予算額 110,308千円	国庫支出金	0千円
		県支出金	28,746千円		県支出金	100,390千円
		市債	0千円		市債	0千円
		その他	59千円		その他	0千円
		一般財源	56,646千円		一般財源	9,918千円
職員数/人件費	正 3.37人 会計任 3人 27,090千円	正 4.76人 会計任 2.9人 33,928千円				

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	96.55%	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分	
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 被用者保険と連携し特定健診の合同実施を行い、健診機会の充実に努めた。 未受診者対策として、定期的なハガキ等での受診勧奨を実施した。更なる受診率の向上とがん検診の受診者の増加を図ることが必要である。 個人へのインセンティブとして、健康推進アプリ「BIWA-TEKU」を推進していくことが課題である。 東近江市国民健康保険保健事業等実施計画を策定した。		<改善内容> 新たに策定した計画に基づき保健事業を実施する。 定期的な受診勧奨ハガキなどによる啓発及び医療機関との連携や被用者保険との特定健診合同実施により受診率の向上を図る。 個人へのインセンティブとして、健康推進アプリ「BIWA-TEKU」を推進する。		事業の方向性 現状維持 ○ 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	
					資源(財源・人)の配分 財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減	
					事業の方向性と資源の配分の内容	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- **基本目標** :05誰もが輝き快適な生活環境が整うまち
- **基本的政策** :01安心して医療を受けられるまちをつくります
- **施策** :02後期高齢者医療保険の円滑な運営

指標名	後期高齢者医療保険料収納率	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	365	
指標の目標値	99.7%以上	目標年 (令和07年度)	算出方法	○ 継続	ハード	担当課名	保険年金課	
関係法令市条例等	高齢者の医療の確保に関する法律、後期高齢者医療広域連合規約、東近江市後期高齢者医療に関する条例			関連計画	東近江市地域福祉計画	作成者	安井 政幸	
事務事業概要	後期高齢者医療制度は、県を単位として全ての市町が加入する滋賀県後期高齢者医療広域連合が、保険料賦課や医療給付等の財政運営を行い、市では保険料の徴収・被保険者資格管理・保険給付の申請受付等を行います。					予算	会計名	一般会計
						大事業コード	090000	
						款項目	030107	

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
		1 広域連合負担金 ・ 共通経費【一般】 広域連合議会等 ・ 医療費定率負担 (東近江市分) ・ 審査支払分負担 (東近江市分) ・ 事務代行分負担 (東近江市分) 2 後期高齢者医療特別会計 繰出金 ・ 保険基盤安定 (保険料軽減分) 均等割 7 割軽減 6,075人 " 5 割軽減 2,643人 " 2 割軽減 1,913人 被扶養 5 割軽減 134人 合計 10,765人 ・ 事務費分 (保険料徴収経費等) 【事業内容】 ・ 資格事務 (被保険者証・減額認定証) ・ 給付事務 (高額・療養費・葬祭費) ・ 後期高齢者ウエルカム事業	1 広域連合負担金 ・ 共通経費【一般】 広域連合議会等 ・ 医療費定率負担 (東近江市分) ・ 審査支払分負担 (東近江市分) ・ 事務代行分負担 (東近江市分) 2 後期高齢者医療特別会計 繰出金 ・ 保険基盤安定 (保険料軽減分) 均等割 7 割軽減 5,820人 " 5 割軽減 2,380人 " 2 割軽減 1,740人 被扶養 5 割軽減 120人 合計 10,060人 ・ 事務費分 (保険料徴収経費等) 【事業内容】 ・ 資格事務 (被保険者証・減額認定証) ・ 給付事務 (高額・療養費・葬祭費) ・ 後期高齢者ウエルカム事業	1 広域連合負担金 ・ 共通経費【一般】 広域連合議会等 ・ 医療費定率負担 (東近江市分) ・ 審査支払分負担 (東近江市分) ・ 事務代行分負担 (東近江市分) 2 後期高齢者医療特別会計 繰出金 ・ 保険基盤安定 (保険料軽減分) 均等割 7 割軽減 5,820人 " 5 割軽減 2,380人 " 2 割軽減 1,740人 被扶養 5 割軽減 120人 合計 10,060人 ・ 事務費分 (保険料徴収経費等) 【事業内容】 ・ 資格事務 (被保険者証・減額認定証) ・ 給付事務 (高額・療養費・葬祭費) ・ 後期高齢者ウエルカム事業
指標の年度目標値	99.7%	99.7%	99.7%	99.7%
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額 1,512,235千円 国庫支出金 0千円 県支出金 200,336千円 市債 0千円 その他 753千円 一般財源 1,311,146千円	予算額 1,644,374千円 国庫支出金 0千円 県支出金 232,305千円 市債 0千円 その他 1,256千円 一般財源 1,410,813千円		
職員数/人件費	正 3.78人 会計任 1.22人 25,070千円	正 4.34人 会計任 1.12人 26,114千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	99.81%	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分	
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題> ウエルカム事業では、後期高齢者到達予定者を対象に、制度周知や健康教室を年6回開催した。対象者に送付するフレイルチェックの返信率が50%を超えているものの、事業参加率は20%を下回っている状況。今後は特に健康状態把握のため、フレイルチェックの返信率と事業参加率向上に向けた仕組みづくりが必要である。	<改善内容> ウエルカム事業の実施効果を高めるため、これまで実施してきた出欠票アンケートに加え、参加者アンケートを新たに取り入れることで課題整理し、他課連携しながら必要な改善を図っていく。	事業の方向性 現状維持 ○ 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分 財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減	事業の方向性と資源の配分の内容

- 基本目標 :05誰もが輝き快適な生活環境が整うまち
- 基本的政策 :01安心して医療を受けられるまちをつくります

○施策 :03福祉医療費助成制度の推進

事務事業名
福祉医療助成事業

指標名	医療費受給資格管理率	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	69
指標の目標値	100%	算出方法		○継続	○ハード	担当課名	保険年金課
関係法令 市条例等	東近江市福祉医療費助成条例、東近江市子ども医療費助成条例、東近江市老人福祉医療費助成条例、東近江市障害老人等福祉助成費助成要綱、東近江市精神障害者精神科通院医療費助成事業実施要綱			東近江市地域福祉計画		作成者	安井 政幸
事務事業概要	子育て支援の一環として就学前乳幼児や小中学生の医療費の一部を助成し、低所得老人や心身障害者、母子・父子家庭等の社会的弱者の医療費の一部を助成することにより、保健の向上と福祉の増進を図ります。			関連計画		予算 会計名	一般会計
						大事業コード	020000
						款項目	030109

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
	1 子ども (所得制限なし) (県) 就学前【乳幼児 0~6才】 5,491人 (市) 子ども医療【小・中学生】 9,113人			1 子ども (所得制限なし) (県) 就学前【乳幼児 0~6才】 (市) 子ども医療【小・中学生】 (県) 高校生世代【義務教育終了後~18才】		1 子ども (所得制限なし) (県) 就学前【乳幼児 0~6才】 (市) 子ども医療【小・中学生】 (県) 高校生世代【義務教育終了後~18才】		1 子ども (所得制限なし) (県) 就学前【乳幼児 0~6才】 (市) 子ども医療【小・中学生】 (県) 高校生世代【義務教育終了後~18才】
2 心身障害者・精神障害者 (県) 重度心身障害 960人 (市) 心身障害 1,238人			2 心身障害者・精神障害者 (県) 重度障害 (市) 障害 (県) 重度障害老人 (市) 障害老人 (県) 精神障害 (市) 精神障害老人		2 障害者・精神障害者 (県) 重度障害 (市) 障害 (県) 重度障害老人 (市) 障害老人 (県) 精神障害 (市) 精神障害老人		2 障害者・精神障害者 (県) 重度障害 (市) 障害 (県) 重度障害老人 (市) 障害老人 (県) 精神障害 (市) 精神障害老人	
3 低所得老人 65~69歳の非課税世帯 (自己負担2割) 546人 70歳~74歳の非課税世帯 (自己負担1割) (県制度) 1,170人			3 低所得老人 65~69歳の非課税世帯 (自己負担2割) 70歳~74歳の非課税世帯 (自己負担1割) (県制度)		3 低所得老人 65~69歳の非課税世帯 (自己負担2割) 70歳~74歳の非課税世帯 (自己負担1割) (県制度)		3 低所得老人 65~69歳の非課税世帯 (自己負担2割) 70歳~74歳の非課税世帯 (自己負担1割) (県制度)	
4 母子・父子家庭、母子・父子家庭老人 (県制度) 2,362人			4 母子・父子家庭、母子・父子家庭老人 (県制度)		4 母子・父子家庭、母子・父子家庭老人 (県制度)		4 母子・父子家庭、母子・父子家庭老人 (県制度)	
5 ひとり暮らし寡婦、ひとり暮らし高齢寡婦 (県制度) 37人			5 ひとり暮らし寡婦、ひとり暮らし高齢寡婦 (県制度)		5 ひとり暮らし寡婦、ひとり暮らし高齢寡婦 (県制度)		5 ひとり暮らし寡婦、ひとり暮らし高齢寡婦 (県制度)	
6 他府県受診の償還払 (県+市)			6 他府県受診の償還払 (県+市)		6 他府県受診の償還払 (県+市)		6 他府県受診の償還払 (県+市)	
6 他府県受診の償還払 (県+市)			7 妊産婦医療費助成 (市制度)		7 妊産婦医療費助成 (市制度)		7 妊産婦医療費助成 (市制度)	
指標の年度目標値	100%		100%		100%		100%	
事業の優先度	A		A		A		A	
事業の財源	決算額 927,716千円	国庫支出金	0千円		予算額 1,065,463千円	国庫支出金	0千円	
		県支出金	247,771千円			県支出金	343,002千円	
		市債	0千円			市債	0千円	
		その他	95,745千円			その他	102,910千円	
		一般財源	584,200千円			一般財源	619,551千円	
職員数/人件費	正 4.45人	会計任 0.4人	24,998千円	正 4.41人	会計任 0.6人	25,978千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績 Do 2	100%		Action 4		令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分						
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題>		<改善内容>		事業の方向性		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容		
	更新時における加入保険の確認や障害手帳資格要件などの確認を行った。		安心して子どもを産み育てられる環境整備のため妊産婦医療費助成制度を開始する。		現状維持	○	財源				
	県制度(高校生世代・障害者)の拡充について、令和6年4月1日から実施するため、必要な準備を行い、対象者への申請案内や受給券の交付を行った。		年度更新時に、加入保険の確認に努めるほか、扶養義務者の資格要件の確認を確実にし、公正公平な医療助成制度の運用に努める。					拡大			
	妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援の充実により、安心して子どもを産み育てられる環境整備を進める必要がある。		これまでの県外受診分に加え、妊産婦医療費助成は全て償還払いのため、償還事務が増加する。外部委託の検討や事務の見直しを行い、適正な助成事務に努める。					現状			○
								縮小			
				事業統合							
				手段見直							
				休止・廃止							
				完了							
						人員	拡大				
							現状		○		
							削減				

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- **基本目標** :05誰もが輝き快適な生活環境が整うまち
- **基本的政策** :01安心して医療を受けられるまちをつくります
- **施策** :04国民年金の啓発

事務事業名
国民年金事業

指標名	国民年金制度広報回数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	68	
指標の目標値	12回以上/年 目標年 (令和07年度)	算出方法		○ 継続	ハード	担当課名	保険年金課	
関係法令市条例等	国民年金法、国民年金市町村事務処理基準			東近江市地域福祉計画	関連計画	作成者	安井 政幸	
事務事業概要	年金制度への未加入・未納を減らし、将来の生活安定を図るため、年金加入・喪失の届出受付や遺族、障害、老齢年金の請求受付を行います。					予算	会計名	一般会計
						大事業コード	020000	
						款項目	030108	

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度	
		1 資格取得届出	1,835件	1 資格取得届出	1,835件	1 資格取得届出	1,835件	1 資格取得届出
	2 窓口相談	4,089件	2 窓口相談	4,089件	2 窓口相談	4,089件	2 窓口相談	4,089件
	3 電話相談	1,863件	3 電話相談	1,863件	3 電話相談	1,863件	3 電話相談	1,863件
	4 未支給年金請求受付	788件	4 未支給年金請求受付	788件	4 未支給年金請求受付	788件	4 未支給年金請求受付	788件
	5 免除申請受付	4,453件	5 免除申請受付	4,453件	5 免除申請受付	4,453件	5 免除申請受付	4,453件
	6 保険料口座振替依頼、前納届	245件	6 保険料口座振替依頼、前納届	245件	6 保険料口座振替依頼、前納届	245件	6 保険料口座振替依頼、前納届	245件
	7 制度周知、広報	広報ひがしおうみ掲載 (月1回)	7 制度周知、広報	広報ひがしおうみ掲載 (月1回)	7 制度周知、広報	広報ひがしおうみ掲載 (月1回)	7 制度周知、広報	広報ひがしおうみ掲載 (月1回)
指標の年度目標値	12回/年		12回/年		12回/年		12回/年	
事業の優先度	B		B		B		B	
事業の財源	決算額 613千円	国庫支出金	613千円	予算額 660千円	国庫支出金	660千円	方向性	
		県支出金	0千円		県支出金	0千円		
		市債	0千円		市債	0千円		
		その他	0千円		その他	0千円		
		一般財源	0千円		一般財源	0千円		
職員数/人件費	正 3.77人	会計任 0.15人	19,811千円	正 3.58人	会計任 0.5人	20,350千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	12回/年	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 保険料納付督促及び制度周知を行った。制度改正などがあれば、その都度周知する必要がある。県社会保険労務士会による障害年金相談会を月1回開催したが、同会の次年度の開催方針が変わったことから令和6年3月開催で終了した。		<改善内容> 制度改正などの広報と周知を行う。		事業の方向性
					現状維持 ○ 財源
					見直して継続
					拡大
					現状 ○
				縮小	
				削減	
				事業統合	
				人員	
				手段見直	
				拡大	
				現状 ○	
				削減	
				休止・廃止	
				完了	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和06年度 実施計画

令和05年度 事務事業評価

- 基本目標 :05誰もが輝き快適な生活環境が整うまち
- 基本的政策 :01安心して医療を受けられるまちをつくります

- 施策 :04国民年金の啓発

事務事業名
在日外国人福祉金支給事務

指標名	国民年金制度広報回数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	<input type="radio"/> ソフト	事務事業コード	364
指標の目標値	12回以上/年	算出方法		<input checked="" type="radio"/> 継続	<input type="radio"/> ハード	担当課名	保険年金課
関係法令 市条例等	東近江市在日外国人老齢福祉金支給規則、東近江市在日外国人障害福祉金支給規則		関連計画	東近江市地域福祉計画		作成者	安井 政幸
事務事業概要	日本に在留する外国人の方で国民年金の給付を受けることができない方に対して在日外国人老齢福祉金及び在日外国人障害福祉金を支給します。			予算	会計名	一般会計	
					大事業コード	080000	
					款項目	030101	

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	1 在日外国人福祉金支給申請の受付・支給 ・在日外国人福祉金支給事業 在日外国人老齢福祉金支給 2名 在日外国人障害福祉金支給 2名 Plan 1 (実績) Do 2	1 在日外国人福祉金支給申請の受付・支給 ・在日外国人福祉金支給事業 在日外国人老齢福祉金支給 2名 在日外国人障害福祉金支給 2名	1 在日外国人福祉金支給申請の受付・支給 ・在日外国人福祉金支給事業 在日外国人老齢福祉金支給 在日外国人障害福祉金支給	1 在日外国人福祉金支給申請の受付・支給 ・在日外国人福祉金支給事業 在日外国人老齢福祉金支給 在日外国人障害福祉金支給
指標の年度目標値	12回/年	12回/年	12回/年	12回/年
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額	予算額		
	1,968千円	1,968千円		
	国庫支出金	国庫支出金		
	0千円	0千円		
	県支出金	県支出金		
864千円	725千円			
市債	市債			
0千円	0千円			
その他	その他			
0千円	0千円			
一般財源	一般財源			
1,104千円	1,243千円			
職員数/人件費	正 0.36人 会計任 0人 1,784千円	正 0.36人 会計任 0人 1,904千円		

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	12回/年	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分
事務事業の改善内容	<成果・課題>		<改善内容>		事業の方向性
	-		-		現状維持
					見直して継続
					拡大
					現状
				縮小	
				事業統合	
				人員	
				削減	
				休止・廃止	
				拡大	
				現状	
				削減	
				完了	

○基本目標 :05誰もが輝き快適な生活環境が整うまち
○基本的政策 :01安心して医療を受けられるまちをつくります

○施策 :01国民健康保険の健全運営

事務事業名
(国保)国保保険料収納対策事業

Table with columns: 指標名 (国民健康保険料収納率), 指標の目標値 (95.5%以上), 関係法令 (国民健康保険法, 東近江市国民健康保険条例), 事務事業概要 (国民健康保険料の賦課, 徴収を実施...)

Table with columns: 指標 (成果指標一覧のとおり), 新規 (継続), ソフト (ハード), 事務事業コード (8004), 担当課名 (保険料課), 作成者 (桂田 喜美代), 会計名 (国民健康保険), 大事業コード (xx0000), 款項目 (xxxxxx)

令和05年度 事務事業実績 / 令和06年度 実施計画

Main performance table with columns for fiscal years (令和05年度 to 令和08年度) and rows for main content, target values, priority, financial resources, and staff costs.

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価

Evaluation table with columns: 指標の年度実績 (96.55%), 令和06年度の改善の取り組み (Action 4), 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分 (Directionality and Resource Allocation).

- **基本目標** :05誰もが輝き快適な生活環境が整うまち
- **基本的政策** :01安心して医療を受けられるまちをつくります

- **施策** :02後期高齢者医療保険の円滑な運営

事務事業名
(後期)後期高齢者医療

指標名	後期高齢者医療保険料収納率	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	8005
指標の目標値	99.7%以上	目標年(令和07年度)		○継続	ハード	担当課名	保険料課
関係法令市条例等	高齢者の医療の確保に関する法律、後期高齢者医療広域連合規約、東近江市後期高齢者医療に関する条例			関連計画	滋賀県後期高齢者医療広域連合計画、地域福祉計画	作成者	桂田 喜美代
事務事業概要	後期高齢者医療制度は、県単位に全ての市町村で構成する広域連合が住民情報の提供を受け保険運営を行います。なお、法律及び広域連合規約により保険料徴収・被保険者資格・保険給付の申請等については市町村の事務とされています。また、対象者は75歳以上の市民(65歳以上で一定の障がいのある者を含む)です。					予算	後期高齢者医療
						大事業コード	xx0000
						款項目	xxxxxx

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度																								
		1 保険料徴収業務 <ul style="list-style-type: none"> 保険料の決定通知、納付書発送 <ul style="list-style-type: none"> 年度通知 月次通知、更正通知 減免、所得照会書 還付、充当通知 保険料の徴収 <ul style="list-style-type: none"> 年金特徴 コンビニ収納代行業務委託 口座振替のための入力・電算処理 滞納者の納付相談 滞納管理システムでの管理 滞納者への督促・催告 滞納者の滞納処分 クレジット収納業務 PayB収納業務 2 広域連合負担金 <ul style="list-style-type: none"> 保険料分 徴収済額を全額納付 基盤安定分 低所得者に対する軽減 7、5、2割軽減 	1 保険料徴収業務 <ul style="list-style-type: none"> 保険料の決定通知、納付書発送 <ul style="list-style-type: none"> 年度通知 月次通知、更正通知 減免、所得照会書 還付、充当通知 保険料の徴収 <ul style="list-style-type: none"> 年金特徴 コンビニ収納代行業務委託 口座振替のための入力・電算処理 滞納者の納付相談 滞納管理システムでの管理 滞納者への督促・催告 滞納者の滞納処分 クレジット収納業務 PayB収納業務 2 広域連合負担金 <ul style="list-style-type: none"> 保険料分 徴収済額を全額納付 基盤安定分 低所得者に対する軽減 7、5、2割軽減 	1 保険料徴収業務 <ul style="list-style-type: none"> 保険料の決定通知、納付書発送 <ul style="list-style-type: none"> 年度通知 月次通知、更正通知 減免、所得照会書 還付、充当通知 保険料の徴収 <ul style="list-style-type: none"> 年金特徴 コンビニ収納代行業務委託 口座振替のための入力・電算処理 滞納者の納付相談 滞納管理システムでの管理 滞納者への督促・催告 滞納者の滞納処分 クレジット収納業務 PayB収納業務 2 広域連合負担金 <ul style="list-style-type: none"> 保険料分 徴収済額を全額納付 基盤安定分 低所得者に対する軽減 7、5、2割軽減 	1 保険料徴収業務 <ul style="list-style-type: none"> 保険料の決定通知、納付書発送 <ul style="list-style-type: none"> 年度通知 月次通知、更正通知 減免、所得照会書 還付、充当通知 保険料の徴収 <ul style="list-style-type: none"> 年金特徴 コンビニ収納代行業務委託 口座振替のための入力・電算処理 滞納者の納付相談 滞納管理システムでの管理 滞納者への督促・催告 滞納者の滞納処分 クレジット収納業務 PayB収納業務 2 広域連合負担金 <ul style="list-style-type: none"> 保険料分 徴収済額を全額納付 基盤安定分 低所得者に対する軽減 7、5、2割軽減 																							
指標の年度目標値	99.7%	99.7%	99.7%	99.7%																								
事業の優先度	B	B																										
事業の財源	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td>1,384,017千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>7,660千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>1,376,357千円</td></tr> </table>	決算額	1,384,017千円	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	市債	0千円	その他	7,660千円	一般財源	1,376,357千円	<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>1,594,000千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>7,926千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>1,586,074千円</td></tr> </table>	予算額	1,594,000千円	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	市債	0千円	その他	7,926千円	一般財源	1,586,074千円		
決算額	1,384,017千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	0千円																											
市債	0千円																											
その他	7,660千円																											
一般財源	1,376,357千円																											
予算額	1,594,000千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	0千円																											
市債	0千円																											
その他	7,926千円																											
一般財源	1,586,074千円																											
職員数/人件費	正 2.89人 会計任 0.2人 17,462千円	正 2.69人 会計任 0.14人 15,514千円																										

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	99.81%	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 保険料決定通知書の発送時にチラシを同封し、制度を分かりやすく周知した。新規対象者には保険証発送時にパンフレットにより制度を周知した。収納率の確保のため、積極的に催告書による滞納整理を実施した。引き続き収納率を維持する必要がある。		<改善内容> 今後も引き続き収納率を維持するため、チラシ等を作成し、制度についてより分かりやすい周知に努めるとともに、催告書等による滞納整理を福祉部署と連携しながら進めていく。		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容
					現状維持	○ 財源	
					見直して継続		拡大
					拡大		現状
				縮小		削減	
				事業統合		人員	
				手段見直			
				休止・廃止		拡大	
						現状	
				完了		削減	

- 基本目標 :05誰もが輝き快適な生活環境が整うまち
- 基本的政策 :01安心して医療を受けられるまちをつくります

○施策 :05介護保険財政の安定運営

事務事業名
(介護)保険料収納対策事業

指標名	介護保険料収納率	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	8006	
指標の目標値	99.5%	算出方法		○継続	○ハード	担当課名	保険料課	
関係法令 市条例等	介護保険法、東近江市介護保険条例			関連計画		作成者	桂田 喜美代	
事務事業概要	介護保険料の賦課及び徴収を実施。未納者に対し納付相談を行うとともに、電話催告、滞納処分等により収納率の向上を図ります。					予算	会計名	介護保険特別会
						大事業コード	xx0000	
						款項目	xxxxxx	

令和05年度 事務事業実績 | 令和06年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和05年度		令和06年度		令和07年度		令和08年度		
		1 保険料の賦課 ・ 決定のための電算処理 ・ 決定通知書・納付書の発行・送付		1 保険料の賦課 ・ 決定のための電算処理 ・ 決定通知書・納付書の発行・送付		1 保険料の賦課 ・ 決定のための電算処理 ・ 決定通知書・納付書の発行・送付		1 保険料の賦課 ・ 決定のための電算処理 ・ 決定通知書・納付書の発行・送付	
	2 保険料の更正 ・ 更正決定のための電算処理 ・ 更正通知書・納付書の発行・送付 ・ 還付処理 ・ 充当処理		2 保険料の更正 ・ 更正決定のための電算処理 ・ 更正通知書・納付書の発行・送付 ・ 還付処理 ・ 充当処理		2 保険料の更正 ・ 更正決定のための電算処理 ・ 更正通知書・納付書の発行・送付 ・ 還付処理 ・ 充当処理		2 保険料の更正 ・ 更正決定のための電算処理 ・ 更正通知書・納付書の発行・送付 ・ 還付処理 ・ 充当処理		
	3 保険料の徴収 ・ 年金特徴 ・ コンビニ収納業務委託 ・ 口座振替のための入力・電算処理 ・ 滞納者の納付相談 ・ 滞納管理システムでの管理 ・ 滞納者への督促・催告 ・ 滞納者の滞納処分 ・ クレジット収納業務 ・ PayB収納業務		3 保険料の徴収 ・ 年金特徴 ・ コンビニ収納業務委託 ・ 口座振替のための入力・電算処理 ・ 滞納者の納付相談 ・ 滞納管理システムでの管理 ・ 滞納者への督促・催告 ・ 滞納者の滞納処分 ・ クレジット収納業務 ・ PayB収納業務		3 保険料の徴収 ・ 年金特徴 ・ コンビニ収納業務委託 ・ 口座振替のための入力・電算処理 ・ 滞納者の納付相談 ・ 滞納管理システムでの管理 ・ 滞納者への督促・催告 ・ 滞納者の滞納処分 ・ クレジット収納業務 ・ PayB収納業務		3 保険料の徴収 ・ 年金特徴 ・ コンビニ収納業務委託 ・ 口座振替のための入力・電算処理 ・ 滞納者の納付相談 ・ 滞納管理システムでの管理 ・ 滞納者への督促・催告 ・ 滞納者の滞納処分 ・ クレジット収納業務 ・ PayB収納業務		
	4 保険料賦課説明		4 保険料賦課説明		4 保険料賦課説明		4 保険料賦課説明		
指標の年度目標値	99.5%		99.5%		99.5%		99.5%		
事業の優先度	B		B		B		B		
事業の財源	決算額 7,471千円	国庫支出金	0千円	予算額 12,399千円	国庫支出金	0千円	国庫支出金	0千円	
		県支出金	0千円		県支出金	0千円		県支出金	0千円
		市債	0千円		市債	0千円		市債	0千円
		その他	143千円		その他	200千円		その他	200千円
		一般財源	7,328千円		一般財源	12,199千円		一般財源	12,199千円
職員数/人件費	正 3.23人 会計任 0.2人	18,886千円	正 3.65人 会計任 0.14人	20,460千円					

評価

改善

方向性

令和05年度 事務事業評価 | 令和06年度の改善の取り組み | 令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績	Do 2	99.89%	令和06年度の改善の取り組み	Action 4	令和07年度以降の事業の方向性と資源の配分											
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 保険料決定通知書の発送時にチラシを作成して同封し、被保険者に制度を周知した。新規対象者には介護保険証発送時にパンフレットにより制度を周知し、口座振替依頼書を同封し、口座振替の利用を推進した。 収納率の確保のため、積極的に催告書等により滞納整理を実施した。 引き続き収納率を維持する必要がある。		<改善内容> 今後も引き続き収納率を維持するため、介護保険制度についてチラシを作成し、分かりやすい周知に努めるとともに長寿福祉課と連携しながら催告書等による滞納整理を行う。		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容									
					現状維持	○ 財源	<table border="1"> <tr> <td>拡大</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡大			現状	○		削減		
	拡大															
	現状	○														
	削減															
				見直して継続		人員										
				拡大												
				縮小												
				事業統合 手段見直												
				休止・廃止		<table border="1"> <tr> <td>拡大</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡大			現状	○		削減			
拡大																
現状	○															
削減																
				完了												